

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年1月22日

埼玉県下水道BCP図上訓練を実施します

埼玉県下水道局では、BCP（業務継続計画）の策定や災害時における応援協定の締結など、災害対応体制の枠組みを整備してきました。

今回の訓練は、様々な被災事象に対しても臨機応変に対応できるよう、ブラインド型のロールプレイング方式で実施し、BCPの実行力向上を図ります。

● 訓練の概要

1 訓練実施日時

令和8年1月29日（木）午後1時から午後4時40分まで

2 訓練実施場所

埼玉県危機管理防災センター 第1、第2災害対策室
さいたま市浦和区仲町3丁目5-8

3 訓練の概要

(1) 訓練想定

県内震度7の地震発生に伴い、県内各地の下水道施設に被害が発生

(2) 主な訓練内容

ブラインド型のロールプレイング方式により、以下の2フェーズで実施

- ・フェーズ1：発災初期の参集率の低い状況における情報収集・集約
- ・フェーズ2：遠方居住者等も概ね参集した状態での応急対応

- ①タブレット端末を使用して被災状況を管路情報システムに登録
- ②管路情報システムに登録された情報から災害全体像を把握
- ③逐次参集する職員、意思決定者等への適切かつ迅速な情報共有・報告
- ④八潮市道路陥没事故による教訓を踏まえた対応方針の決定
- ⑤関係機関との調整、広報等

【ロールプレイング方式での図上訓練のイメージ】



4 訓練参加機関

埼玉県下水道局、（公財）埼玉県下水道公社、東松山市建設部下水道施設課、（公社）日本下水道管路管理業協会ほか